

広報

みなみふらの

6

特別イベント「DVD付き絵本 希望の木」朗読と対談の

2018. JUNE No.747



会場の皆さんとイランカラッテ合唱
(5月13日：山本二三展)

地域活動レポート 平成30年の春 清掃活動取材しました

今年も春の訪れとともに自分たちの住むまちをきれいにしようと、各地区町内会をはじめ、学校、各団体の皆さんが清掃活動を展開しました。「きれいで住みよいまちづくり」への取り組みとしてその活動を紹介します。

4月25日、幾寅婦人会の皆さんで、観光スポット「幌舞駅」と周辺の清掃が行われました。窓ふきをはじめ、展示コーナーの隅々まで清掃を行ったほか、ぼっばや号内部の清掃も行われました。



4月28日、北落合連合会では、春の農作業前に環境美化活動が行われました。参加した約40名が4班に分かれて、道路沿いのゴミを拾い集めました。



5月1日、南富良野西小学校ではボランティア清掃奉仕活動として全校児童と教職員が学校周辺や国道沿いのゴミ拾いを行いました。道路脇に落ちていたゴミをポリ袋いっぱいになりました。



5月8日、南富良野中学校では、全校生徒と教職員が9班に分かれて学校周辺や新幾寅団地の清掃活動を行いました。



5月9日、南富良野小学校ではゴミの分別など町担当者から説明があった後、全校児童が12班に分かれて学校周辺などに落ちていた吸い殻などを拾い集めてました。



5月10日、幾寅寿クラブでは、2班に分かれて町道幾寅市街地東2丁目線のポテトチップス工場シラまでの道路沿いと松井川周辺や国造沿いのゴミ拾いを行いました。



山本二三展

「希望の木」朗読と対談の会

多くのアニメ映画を手掛ける美術監督の山本二三さんの作品展「山本二三展」が5月13日(日)から6月17日まで保健福祉センターみなくろで行われています。山本さんは長崎県出身で、専門学校在学中からアニメーションの背景画を手掛けるようになり、宮崎駿監督の「火垂るの墓」や「もののけ姫」などの美術監督を務められました。姉である大道松枝さんが南富良野町に在住していることが縁で今回の作



品展が開催されました。13日のオープニングイベントには150人が会場を訪れました。この日、お披露目になった南富良野町イメージキャラクター「南(みなみ)ちゃん」が皆さんを出迎え、記念の缶バッジとクリアファイルが南ちゃんから手渡され、更には開演前のステージで南ちゃんの紹介が行われました。



「希望の木」朗読と対談の会では、引き続き行われたDVD付き絵本

芥川賞作家の新井満さんが絵本を朗読、新井さんが作詞作曲した希望の木のイメージソング「いのちのバトン」を歌いました。山本さんからは絵本の絵について「震災での津波で多くの子どもが飲み込まれ、親としては子どもだけでも守ってほしかつたはず」と話されました。

二三展 ～天空の城ラピュタから希望の木まで～ イベント「DVD付き絵本 希望の木」朗読と対談の会



その後、山本さんと新井さん、池部町長の三人によるトークセッションが行われ、途中、姉の大道さんも参加し、一昨年の南富良野町における豪雨災害や絵本「希望の木」のモデルで東日本大震災で大きな被害があった岩手県陸前高田のことなどが話に上がりました。



新井さんが訳詩・作曲した「千の風になつて」を歌い、昨年11月に行われた文化講演会で南富良野パーションにアレンジされた「ふるさとの山に向かいて」を今回は池部町長が朗読し、新井さんが歌いました。最後は、今年7月28日(土)にかなやま湖湖水まつりと併催する第2回イランカラプテ音楽祭が行われることから、アイヌ文化応援ソングの「イランカラプテ」君に会えてよかった」を山本さんや新井さん、池部町長と大道さん夫婦と南ちゃん、そして会場にいる皆さんで合唱しました。

南富良野町の「まちづくり応援寄附金」

ふるさと南富良野町を応援してください
活力あるまちづくりへ

南富良野町では、恵まれた自然環境を守りながら、子どもからお年寄りまで、心豊かに安心して健康に暮らせるまちづくりを進めるため、第5次総合計画「共に創る笑顔で 生き生き みなみふらの～太陽と森と湖のまち～」に基づいてまちづくりを進めています。町では、こうしたまちづくりを進めるにあたり、「ふるさと南富良野町を応援しよう」という想いを持つ皆様からのご支援を受け、個性豊かで活力あるまちづくりに取り組んでまいります。

◆南富良野町まちづくり応援寄附条例

南富良野町では「ふるさと納税制度」を活用し、南富良野町のまちづくりに賛同する個人、法人、その他の団体およびふるさとを応援しようという想いを持つ南富良野町出身の皆様などの寄附金を財源として、寄附をいただいた皆様の本町に対する想いを政策に反映し、さまざまな皆さんの参加による個性豊かで活力あるまちづくりを進めます。

◆まちづくり応援寄附金で進める事業

- ～次代へつなぐ活力ある産業のまちづくり事業～
例えば・安全安心な農産物の生産、農産物のブランド化 木質バイオマスエネルギーなど森林資源の利活用や観光資源の有効活用
- ～幸せに暮らせる健康と福祉のまちづくり事業～
例えば・元気に安心して暮らし続けられるよう、保健事業の推進と医療体制の維持・充実 福祉サービスの推進、放課後児童クラブや妊婦検診費用の助成など子育て環境の充実
- ～安全・安心・快適なまちづくり事業～
例えば・道路・住宅・公園・上下水道等の生活基盤の整備
- ～学ぶ力・健やかな体・豊かな心を育むまちづくり事業～
例えば・学校施設の整備、千里大学、友好のまち沖縄県本部町親善交流事業の推進、体育施設の充実
- ～共に創造するまちづくり～
例えば・住民の参画協働の促進、人材の発掘や育成

◆寄附の申し込み手続き方法

役場企画課に備え付けの「寄附金申込書」を郵便、FAX、またはEメールで企画課企画振興係までお送りください。寄附金申込書は、南富良野町のホームページからダウンロードできるほか、電話などでご連絡いただければ申込書をご送付いたします。

◆寄附金の納付方法

本町のご入金方法は、郵便振替のみとなります。お申込みを確認後、郵便振替用紙を送付します。※寄附をいただいた方には、特産品カタログの中からご希望の本町農産物等特産品をお贈りします。

◆ふるさと納税ワンストップ特例制度

この制度は、確定申告を行わない給与所得のみの方がふるさと納税を行う際、個人住民税が課税されている市区町村に対する寄附控除の申請を寄附先の市区町村などが寄附者に代わって行うことを申請できる制度です。この制度を利用できる方は、以下の2つの要件に該当する方のみです。

- ・給与所得のみの方などで、確定申告を行う必要がない方
 - ・平成30年中に行うふるさと納税の寄附先が5団体以下の方
- ※平成28年からマイナンバー法施行により、各種書類の提出が義務付けられました。申告特例申請書と合わせて次の書類の提出することになります。

- ・個人番号カードを持っている方
番号確認と本人確認のため、個人番号カードの写し（表と裏）
- ・個人番号カードを持っていない方
通知カードの写し又は個人番号が記載された住民票の写し等、写真表示があり、氏名、生年月日又は住所が記載されているもの
※運転免許証、パスポート、身体障害者手帳などの写し・・・どれか1点
（上記の書類をお持ちでない方は、氏名、生年月日又は住所が記載されているもの）
※健康保険証、年金手帳、児童扶養手当などの写し・・・どれか2点

◆その他注意点

- ・捺印が必要になりますので、ファックスでの提出は受け付けることができません。
- ・申請用紙をダウンロードし、必要事項をご記入の上ご提出ください。

◆寄附金の申し込み・問い合わせ先◆
役場企画課企画振興係
☎0167-52-2115 FAX0167-52-2225

平成20年8月にスタートした「南富良野まちづくり応援寄附金」は、町内外から多大なるご厚意のもと昨年度は343件の総額12,519,920円になりました。ご寄附いただきました皆さまに心から感謝申し上げます。これらの寄附金は、南富良野町第5次総合計画に基づき、まちづくりに有効に活用させていただきます。また、昨年度は住民広報用として庁用車に搭載する拡声器の備品購入費に充てさせていただきました。

○南富良野まちづくり応援寄附金と基金積立の状況

第5次総合計画	総額	安全・安心・快適なまちづくり事業	次代へつなぐ活力ある産業のまちづくり事業	幸せに暮らせる健康と福祉のまちづくり事業	学ぶ力・健やかな体・豊かな心を育むまちづくり事業	第4次総合計画 快適な生活環境のまちづくり事業	共に創造するまちづくり事業	指定なし
H28年度末基金残額	34,398,723円	3,980,920円	3,277,000円	507,000円	2,451,000円	1,025,000円	2,171,000円	20,986,000円
H29年度基金運用額	992,000円			992,000円				
H29年度寄附金額(343件)	12,519,920円	421,920円	1,344,000円	2,437,000円	337,000円		124,000円	7,856,000円
H29年度末現在基金残額	45,926,643円	3,410,840円	4,621,000円	2,944,000円	2,788,000円	1,025,000円	2,295,000円	28,842,803円

○応援基金の運用事業及び計画(単位:千円)

計画	年度	区分	事業名	事業費
第4次総合計画	平成22～24年度実績	瑞々しい自然のまちづくり事業	イトウの保護管理に関する事業	504
		健やかな福祉のまちづくり事業	老人憩の家設備整備事業 放課後児童クラブ施設整備事業 保育所備品整備事業	741
		学び楽しむ文化のまちづくり事業	小・中学校図書整備事業 体育館設備整備事業 小中高連携教育支援事業 文化財用具整備事業 公民館施設備品整備事業 体育設備整備事業	1,946
		共に創るまちづくり事業	独身者交流活性化事業	600
第5次総合計画	平成25年度実績	安全・安心・快適なまちづくり事業	生物多様性環境保護・教育対策事業	362
		学び力・健やかな体・豊かな心を育むまちづくり事業	公民館本館施設備品整備事業	409
	平成27年度実績	共に創造するまちづくり事業	南ふらのスキー場活性化事業	200
		次代へつなぐ活力ある産業のまちづくり事業	着地型旅行商品開発支援事業	3,400
平成28年度実績	幸せに暮らせる健康と福祉のまちづくり事業	幾寅保育所備品整備事業	5,394	
平成29年度実績	安全・安心・快適なまちづくり事業	庁用車搭載拡声器購入事業	992	

カメラレポート

CAMERA REPORT

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどがありましたら、企画課広報統計係（☎52-2115）までお知らせください。

春風泳ぐこいのぼり（4月20日）

南富良野西小学校（高橋康幸校長：児童15名）の校庭にこいのぼり50匹が掲げられました。

全校児童、教職員が各家庭から持ち込まれたこいのぼりを力を合わせてグラウンドを横切る形でロープに括り付け、色とりどりのこいのぼりが青空を泳ぐ姿に児童たちは歓声をあげていました。



交通事故に遭わないために（4月23日・25日）

南富良野小学校と南富良野西小学校で、交通安全のルールを学んでもらおうと、交通安全青空教室が行われました。

各小学校ごとに、駐在所長や交通安全協会役員の方などから交通安全についてお話を聞いた後、実際に市街地や通学路などを徒歩や自転車で通り、横断歩道や交差点、踏切りでは必ず止まること、左右の安全を確認することなどについて指導を受け、児童の皆さんは真剣に取り組んでいました。



わかさぎの卵放流（4月26日・5月9日）

かなやま湖の冬の風物詩である、わかさぎ釣りの資源確保を目的に、4月26日と5月9日にかなやま湖で合わせて約5,000万粒の卵を放流しました。

わかさぎは約1ヶ月程度で孵化し、来年の冬には成魚になります。



南の国本部町からの贈り物（5月11日）

今年も南富良野町の児童・生徒に沖縄県本部町の初夏を味わってもらおうと、「アセローラの日」に合わせ、アセローラゼリーが町内各小・中学校に届けられ給食に配膳されました。6年生は本部町訪問を楽しみに南の国に思いを馳せていました。本年度で28回目の児童派遣事業には町内6年生16名が6月25日から29日までの日程で本部町を訪問します。



ファイターズ応援ツアー（5月19日）

北海道日本ハムファイターズ南富良野町応援団（大道作治団長）による今シーズン2回目の応援ツアーを開催し、団員やその家族40人が参加しました。

札幌ドームで行われた東北楽天ゴールデンイーグルス戦を観戦した一行は昨年本町応援大使だった大田泰示選手・岡大海選手が登場すると多くの声援を送りました。



平成30年5月29日発行 南富高新聞 第14号

南富高新聞

第14号

発行 南富良野高等学校

新1年生宿泊研修

4月15日（日）から4月17日（火）に国立大雪青少年交流の家で新1年生宿泊研修が行われました。

旭川市博物館でアイヌ文化の展示を見学し、北海道教育大学旭川校では大學生と一緒に授業を受けました。また、株式会社で社会人に必要なスキルについて学び、国立大雪青少年交流の家では、コミュニケーショントレーニングやハイキング等で親睦を深めました。

自らの目標をより明確に意識し、新たな仲間とともに、高校1年生として確実な歩みを見せています。



保護者進路説明会

4月22日（日）に本校で進路指導部による3年生保護者進路説明会が行われました。

全体説明会では、昨年度の進路状況等が紹介され、その後進学希望と就職希望に分かれ、それぞれの具体的な説明が行われました。

4月23日（月）から就職・進学に関する情報交換と意思確認とを目的に三者面談が実施し、それぞれの進路実現に向けて、本格的にスタートしています。

南富良野高校はユネスコスクール認定校としてESDに取り組んでいます。



台風対策について

国内における台風の上陸数は、気象庁の資料では年間平均で3回上陸しています。そのうち、台風が一度も上陸しなかった年は、過去10年間で1度（2007年）のみで、特に2016年は6回も上陸しています。台風が来るときの対処だけではなく、台風が来る前の準備においてもしっかり整え、危険から身を守りましょう。

普段からできることは・・・

・非常用品の備え

ライフラインが途絶えた場合を想定し、非常用品を準備しましょう。

〔懐中電灯、救急箱、着替え、水、ライター、非常用 食料など〕

・水はけを良くするための側溝及び排水溝の掃除

住宅付近に雨水等が溜まらないように掃除を随時行いましょう。

・家族との話し合い

緊急連絡手段と災害発生時の行動についてあらかじめ話し合っておきましょう。



台風が接近する前に・・・

・テレビやインターネットなどによる最新情報の確認

大雨、暴風警報などの気象情報を随時確認しましょう。

・家の周りの確認

植木など屋外に置いてあるものはすぐに室内に移動させましょう。

家財や家電はできる範囲で高所や二階に移動させましょう。

・生活水の確保

断水の可能性があるため、飲料水をあらかじめ確保しておきましょう。

浴槽に水を張っておけば、数日間確保できます。

台風が接近したら・・・

用水路の見回りは絶対にやめましょう！

屋外での作業は絶対にやめましょう！

状況を理解し、早めの避難を！

避難の前に火の元チェック！

南富良野支署出動件数（平成30年1月から4月末）
救急出動 35件（内ドクターヘリ要請件数2件）
火災出動 3件（内他市町村応援出動0件）
救助出動 1件

台風や大雨の情報については、下記リンクより適時閲覧可能です。災害が起こりそうなときに確認しておく、より避難する際の準備など円滑に進められると思います。

気象庁公式サイト

<http://www.jma.go.jp/>

各地の天気状況や災害情報、避難情報などすべて掲載

台風が来ても冷静に！

教育委員会通信

平成30年度教科書展示会について

小学校と中学校で使用する教科書を展示します。

この展示は、教科書検定の結果を広く国民の皆さんにお知らせするものです。

どうぞお気軽にご覧下さい。

- ・展示期間 6月15日(金)から6月28日(木)まで
- ・時間 8時30分から17時15分まで
- ・場所 南富良野町役場 2階ロビー
- ・展示教科書 小・中学校で使用する全教科書



放送大学に入学しませんか？

放送大学はテレビ等の放送やインターネットで授業を行う通信制の大学で、全科履修生として4年以上在学し、所定の単位数を修得すれば学士（教養）の学位が取得できる正規の大学です。

現在、平成30年10月入学生の募集が行われていますので、興味や関心のある方は、下記にお問い合わせください。

○願書出願期間

1回目：6月15日から8月31日まで 2回目：9月1日から9月20日まで

※インターネットでの受付も可能です。

○資料請求（無料）・お問い合わせ先

〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目（北海道大学構内）

放送大学北海道学習センター ☎011-736-6318

放送大学ホームページ <http://www.ouj.ac.jp> または「放送大学」で検索

公民館図書室からのお知らせ

「今月のイチオシ！です。ぜひお読みください！」

・タイトル 「魔力の胎動」

・著者 東野圭吾



映画化(5・4 FRI 公開!)
『ラプラスの魔女』
前日譚
君はいつだって何者なんだ?

子育て支援センター「ぷっこ」だより

～☆☆明るく元気な子にそだちますように☆☆～

☎52-2315
子育て支援センター ☎090-5985-4339

外遊びが楽しい季節になりました。子どもの学びは遊びから、お父さん、お母さんも子どもと外遊びで身体を思いっきり動かして一緒に楽しみましょう♪
帽子や水分で紫外線対策や、熱中症予防も忘れずに…。

☆ふれあいルーム☆



こいのぼりを作りました。元気に大きくな～れ!!

☆りんごの日☆



絵本カバーでバック作り、素敵なバックが出来ました。

☆育児講演会☆



ベビーマッサージをしました。たくさんの笑顔に出会いました♪



保育所の元気な子どもたち

幾寅保育所

4月23日(月)24日(火)5歳児19名と4歳児15名が体力測定に参加し、25m走やボール投げなどに挑戦しました。はじめて参加する4歳児には、少し難しい種目もありましたが、あきらめずに最後まで頑張って元気に体を動かしていました。



金山保育所

4月から月1回の製作活動を行っています。今月はこどもの日に向けて「かぶと」の製作をしました。保護者の方から寄付して頂いた五月人形を見ながら、みんな上手にハサミとのりを使い素敵な作品が完成しました♪



こんにちは
保健師です!
保健福祉課保健指導係
☎52-2211

歯の健康について考える ～歯はなぜ生えているのか?～

5月号では歯の構造について掲載をしました。今月号は歯の役割について考えてみましょう。歯はなぜ生えてくるのでしょうか…

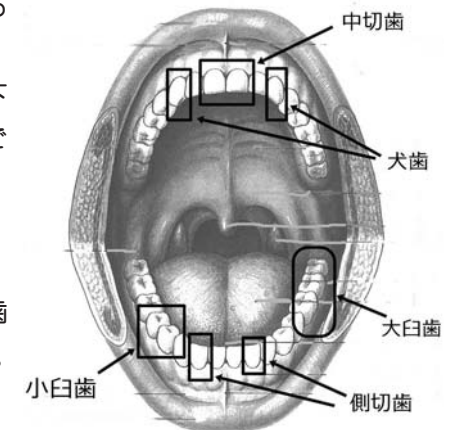


歯の起源は、最近の研究では魚の硬い鱗(うろこ)が歯に移行したのではとされています。

歯の呼び方は、上顎(あご)を例にとると、前の大きな2本は中切歯(ちゅうせつし)、その両側を側切歯(そくせつし)と言います。上下合わせて8本あり、犬歯(けんし)が上下で4本、次に小臼歯(しょうきゅうし)上下で8本、大臼歯(だいきゅうし)が親知らずを入れると12本になり、合計で上下合わせて32本になります。(右図を参照)

それぞれの役割としてヒトなどでは、切歯は食物を噛み切ること。ネコ、犬など肉食動物では、犬歯で噛み切ります。

そして、食物は、小臼歯、大臼歯へと送り込まれ、臼(うす)のような歯で噛みくだかれ、すりつぶされて唾液と共に食道を通して胃に送られます。



最近の人類(ヒト)は、咬む事が少なくなり、顎が退化してきた為に親知らずの生えるすき間がなくなり、もともと無い人がいたり変な方向に生えて来る人が多くなっています。また、さらに側切歯のない人なども見かけるようになってきました。

シリーズ学校だより 185

各学校の取り組みを紹介します。

▶▶南富良野中学校▶▶



平成30年度がスタート!
15名の新入生を迎え、平成30年度の南富良野中学校がスタートしました。4月18日には、生徒総会が行われ、新1年生も積極的に質問や意見を述べ、本校の生徒として、一歩を踏み出しました。
4月19日には、部活動の入部受付が終了し、新1年生も含め、新たな体制での部活動がスタートしました。今年度は、全校生徒58名に対して入部者が52名で、加入率89%となっています。
4月25日から、3年生が修学旅行に行ってきました。天候が心配されましたが、無事全日程を終え元気に帰着しました。

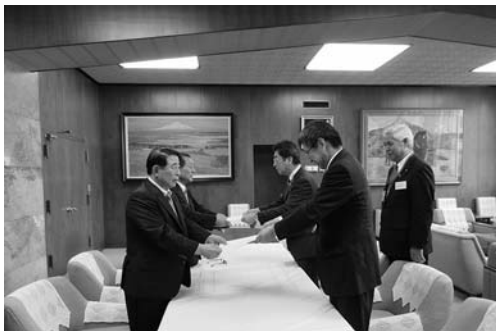
J R根室本線の災害復旧と路線維持 に向けた要請活動

J R根室本線の早期災害復旧と路線維持に向けた要請活動が4月26日に行われ、北海道議会や北海道副知事、J R北海道に対し、池部町長をはじめ、占冠村長や新得町長、上川町村会長、十勝町村会長と共に要請活動を行いました。

北海道議会では、大谷亨議長や北海道地方路線問題特別委員会喜多龍一委員長を訪れ、喜多委員長は「北海道の観光戦略の一つとして鉄道網が果たす役割は今後大きいと思う。しっかりと議論していきたい」と話されました。

その後、北海道庁を訪れ、窪田毅副知事と面談「地域においても住民の最適な公共交通を確保するという観点から可能な限りJ Rに対する支援も必要かと思う。引き続き道として努力をするが、各自治体においても協力を願いたい」と話されました。

最後にJ R北海道本社を訪れ、池部町長からは「北海道にとって鉄道がどれだけ大切なものか、北海道・道議会・J R北海道そして各自治体と共に早期復旧に向けた取り組みを行いたい」と要請を行いました。



寄附・寄贈

次の方々から寄附・寄贈がありました。皆様のご厚志に対し紙上をもって厚くお礼申し上げます。

南富良野町へ

まちづくり応援寄附金

- 金山 井崎 一久様 十万円
- 富良野市 榎増山建設様 百万円
- 札幌市 野々川 清様 一万円

社会福祉協議会へ

- 金山 石川静江様より故石川昭様生前のご厚志に対するお礼として 二十万円
- 金山 井崎一久様より故井崎梅子様生前のご厚志に対するお礼として 五万円
- 下金山 大友傳様より故大友スゲ子様生前のご厚志に対するお礼として 五万円
- 幾寅 大西好子様より社会福祉協議会の運営に活用する寄附として 一万円
- 幾寅 吉田昭子様より社会福祉協議会の運営に活用する寄附として 一万円

一味園・なまの園・こいの園・ふくろあへ

- 幾寅 全 昌 寺 様 一万円
- 幾寅 加藤 敦子 様
- 幾寅 佐藤 知子 様
- 下金山 齋藤 昭彦 様

- 富良野市 白澤 英二 様
- 富良野市 中村 和政 様
- 旭川市 篠原 リツ子 様
- 清水町 澤山 美代子 様
- 帯広市 林 英男 様
- 江別市 牛木 武 様
- 札幌市 ㈱特殊衣料 様
- 札幌市 沖 匡宏 様
- 札幌市 吉岡 繁勝 様
- 小樽市 前北 啓子 様
- 浜中町 三膳 ともみ 様
- 埼玉県 鈴木 廣司 様
- 東京都 帰山 潤子 様

☆お誕生おめでとう

下金山 及川 大心たいしん 様
平成30年4月30日生まれ

★お悔やみ申し上げます

幾寅 牛木 勝 則(73) 様
平成30年4月3日逝去
幾寅 中鉢 文子(80) 様
平成30年4月13日逝去

南 わたしたちのまち

(平成30年4月末日現在)
人口 2,537人(△7)
男 1,277人(△2)
女 1,260人(△5)
世帯数 1,394人(△4)
()内は前月比